

つくば市竜巻災害から11年 シンポジウム

—推進されたこと・残された課題—

参加費：無料

2023年 **11/26** (日)

第1部 9:50~12:00

会場：ホテル日航つくば (茨城県つくば市)

対面・オンラインのハイブリッド形式
※会場での対面参加は先着順。要事前登録⇒

第2部 13:30~15:30

会場：つくば市アルスホール

対面形式・事前登録不要 (会場にお越しください)

Program

第1部：最新の竜巻研究と災害対策を学ぶ

9:50-12:00 ホテル日航つくば

- ・第1部 趣旨説明 ((一社)日本風工学会 風災害研究会主査・京都大学防災研究所 准教授 西嶋一欽氏)
- ・日本版改良藤田スケールの策定 (重慶大学 教授 田村幸雄氏)
- ・日本版改良藤田スケールの運用・竜巻発生確度ナウキャストの解説 (気象庁 大気海洋部観測整備計画課長 瀧下洋一氏)
- ・外装材の飛来物衝撃試験法の運用 (京都大学 教授 丸山敬氏)
- ・数値シミュレーションを用いたつくば竜巻の発生機構・微細構造に関する研究 (気象庁気象研究所 台風・災害気象研究部第2研究室長 益子涉氏)
- ・つくば竜巻の正体—画像や映像から見る特徴について— (高知大学 教授 佐々浩司氏)
- ・竜巻等の突風を観測・予測するための民間企業の取り組み—POTEKA地上稠密気象観測網— (明星電気株式会社 主査 岩下久人氏)

第2部：「今」伝えたいこと

13:30-15:30 つくば市アルスホール

- ・第2部 趣旨説明 ((一社)日本風工学会会長 奥田泰雄氏)
- ・北条地区の被災状況・被災度認定 (国立研究開発法人 建築研究所 奥田泰雄氏)
- ・北条地区の復旧・復興、その後のまちづくり (北条街づくり振興会 会長 坂入英幸氏)
- ・この11年の地域の変遷 (摂南大学 教授 池内淳子氏)

座談会：「竜巻災害対策として残された課題」

主催：一般社団法人
日本風工学会

共催：国立研究開発
法人 建築研究所、
つくば市



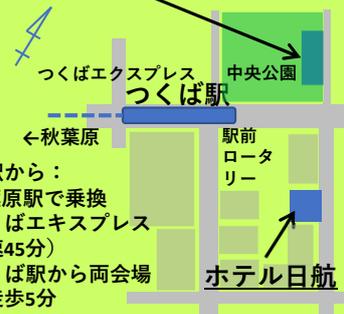
参加登録 (第1部のみ)



第1部参加の方は事前登録をお願いします。

Access

つくば市アルスホール
(つくば市中央図書館内)



東京駅から：
JR秋葉原駅で乗換
⇒つくばエクスプレス
(快速45分)
⇒つくば駅から両会場
とも徒歩5分

ホテル日航つくば
茨城県つくば市吾妻1丁目1364-1
つくば市アルスホール
茨城県つくば市吾妻2丁目8番地

【問合せ先】

(一社)日本風工学会風災害研究会
幹事 友清衣利子
(ともきよえりこ)
熊本大学大学院先端科学研究部
土木建築学部門
tomokiyo@arch.kumamoto-u.ac.jp
TEL: 096-342-3564



一般社団法人 日本風工学会
JAPAN ASSOCIATION FOR WIND ENGINEERING